

# アチエメックの風

あいち小児保健医療総合センターだより



第62号

令和5年夏発行

●発行●

あいち小児保健医療  
総合センター

## 診療科トピックス

### 質の高い出生前診断を目指して

## 産科



産科は2016年11月から当センターでの診療を開始し、7年が経過しました。分娩ができる施設ですが、まだまだ県民のみなさまには知られていないかもしれません。こども病院に併設された特性を活かして、おなかの中の赤ちゃんに何らかの病気が疑われた妊婦さんを中心に診療しています。もちろん一般の妊婦さんも来院されます。胎児の病気は、先天性心疾患、二分脊椎症などの脳神経外科疾患、腎泌尿器系疾患、骨系統疾患などいろいろな分野に渡ります。生まれる前からNICU及び関連診療科と協力しながら赤ちゃんに適切な医療を提供できるよう、マネジメントをしています。また、不安をかかえた妊婦さんやご家族の気持ちに寄り添い、周産期に関わるスタッフ全員で支えるチーム医療が当科の特徴でもあります。

外来診療の柱は胎児超音波スクリーニング、NIPT、羊水検査をはじめとする出生前診断です。愛知県内でこれらの検査全てに対応できる施設は多くありません。遺伝カウンセリングには遺伝看護専門看護師や認定遺伝カウンセラーが関わることで、個々の状況に合わせた質の高い丁寧な診察を心がけています。紹介状が無くても、赤ちゃんの病気に不安がある妊婦さんには詳しく超音波検査をしますので、是非診察にお越しください(旦那さんの付添いも大歓迎です)。

これからも県民のみなさまに信頼される施設となるよう、日々努力していきますので、よろしくお願いいたします。



エコー写真



遺伝カウンセリングの様子



# 新任医師紹介

令和5年4月1日現在

●令和5年度、新たに22名の医師を迎えました。



竹内 慎一  
泌尿器科



大石 真由美  
形成外科



水谷 陽貴  
内分泌代謝科



石川 琢也  
内分泌代謝科



福田 太郎  
内分泌代謝科



海老名 杏奈  
産科



尾崎 真人  
予防診療科



川向 永記  
総合診療科



森 重智  
総合診療科



藤代 彩花  
総合診療科



島田 脩平  
小児外科



石井 宏樹  
小児外科



越智 貴広  
麻酔科



岩井 健朗  
麻酔科



影山 翔一  
麻酔科



宗宮 弘明  
アレルギー科



向井 元裕  
アレルギー科



鬼頭 周大  
アレルギー科



秋山 希  
腎臓科



吉兼 正宗  
腎臓科



田中 優  
循環器科



今西 梨菜  
循環器科



太田 隆徳  
循環器科



正木 祥太  
心臓外科



小川 千明  
歯科口腔外科



看護部だより

## 20病棟

20病棟は産科病棟です。病棟の隣には産科外来が併設され、妊娠から出産まで、常勤医師2名・助産師10名・看護師8名のチームで医療に取り組んでいます。

当センターで出産される方の約半数は、赤ちゃんに治療が必要な妊産婦さんです。様々な思いを抱えて受診されています。外来通院中から多職種（各診療科医師、看護スタッフ、臨床心理士、保健師等）と連携し、ご家族を含めた支援を行っています。

20病棟のスタッフは、育児支援に力を入れています。母乳外来では、当センターで出産された方に限らず、他院で出産された方や、当センターにお子さんが入院されている方にも、授乳・搾乳指導、乳腺炎ケア、断乳指導、育児相談等を行っています。

出産後しばらくは、赤ちゃんとの新しい生活が始まり、心身の疲労やちょっとした育児への困り事などが起きやすい時期です。お母さんの休息や育児指導を目的とした産後ケア入院を行っています。新型コロナウイルス感染症の流行時は、多くのご利用がありました。

昨年度から、経産婦で計画分娩に同意頂ける方に、硬膜外麻酔分娩を実施しています。麻酔科医・産科医・助産師・看護師で、安全で快適なお産が提供できるよう努めています。

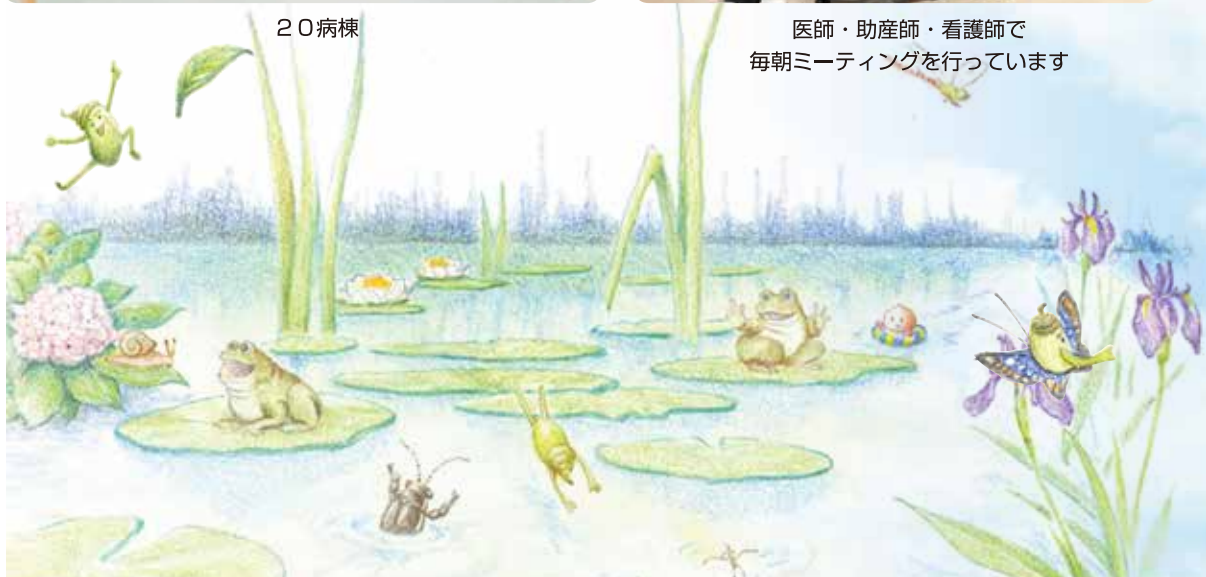
ご家族の大切な赤ちゃんの人権を尊重し、出生前から新生児期、乳児期、その後もお子さんの成長をご家族とともに、センター職員一丸となって見守っていきます。



20病棟



医師・助産師・看護師で  
毎朝ミーティングを行っています



# 私たちも活躍しています

## スタッフ紹介

## 臨床工学技士

臨床工学技士は、医師の指示のもと「生命維持管理装置」（人工呼吸器、人工心肺装置、血液浄化装置、麻酔器、保育器など）の操作および保守管理を行います。

当センターの臨床工学技士の業務を一部、紹介します。

2019年春に「小児心臓病センター」が誕生し、多職種が連携して補助人工心臓（VAD）治療を行っています。

補助人工心臓とは、心臓移植が必要な患者さんに移植が行われるまでの間、心臓の役割を補助する目的で使用される装置です。

この治療を行う場合、補助人工心臓を装着する手術を受ける必要があります。そして、患者さんは手術をしてから移植までの期間、入院する必要があります。

臨床工学技士は手術準備、手術中の補助人工心臓装置の操作、術後駆動中の装置の維持管理を行い、補助人工心臓治療が円滑に進むようサポートを行います。

臨床工学技士は患者さんや、ご家族と直接関わる機会は少ない職種ですが、様々な医療機器を通して、質の高い医療を安全に提供できるよう、業務に励んでいます。



小児VAD患者の機器点検風景



小児VAD患者の散歩風景



補助人工心臓

## 医療連携室 (患者様をご紹介いただく医療機関の皆様へ)

当センターの医療連携室は、地域の医療機関の皆様との円滑な連携に努め、患者様に専門的な医療を提供しております。

ご利用には「登録医としての登録」と登録医からの「診療申込み」が必要となります。当センターの医療連携室を是非ご活用ください。

**TEL.0562-43-0508 FAX.0562-43-0510**  
**URL: <http://www.achmc.pref.aichi.jp/>**

受付 月曜日～金曜日

時間 9:00～17:00

祝日、年末年始を除く。

## 外来診療のご案内

- 外来受付は、A～Dのブロックごとの受け付けになりました。
- 再診の際は、再来機受け付け後、グリーンファイルを各自で取り、診察へお進みください。
- 詳細については、ホームページ等でお確かめください。
- 当センターの受診は、紹介予約制です。お電話にてご予約ください。

予約電話番号 **0562-43-0509** ファクシミリ **0562-43-0510** (9:00～17:00まで)

### ◆診療時間

午前9時から正午まで / 午後1時から午後4時まで

### ◆休診日

土曜日・日曜日・祝日・年末年始

## あいち小児保健医療総合センター

〒474-8710 大府市森岡町七丁目426番地  
TEL (0562) 43-0500 FAX (0562) 43-0513  
URL: <http://www.achmc.pref.aichi.jp/index.html>

